

体指よこすか

VOL. 2

平成19年05月10日
横須賀市体育指導委員協議会
発行責任者 中村 栄治

体育指導委員の仕事とは



体育指導委員協議会活動への日頃のご協力に感謝すると共に、地域でのご活躍に対して敬意を表したいと思います。最近、「体育指導委員さんは休日潰してボランティアで大変ですね」「推薦されたからやっているが、体育指導委員って何をすればよいのか？」という話をよく耳にします。昭和36年に公布されたスポーツ振興法に定められた体育指導委員は、ボランティアではなく、横須賀市から委嘱を受け職務を行っている非常勤職員です。長年の歳月を経て、その成り立ちも役割も曖昧になってしまいました。

そこで、現在の横須賀市体育指導委員協議会の活動を「体指よこすか」で紹介しながら、本来の役割と今後の進むべき方向性について、皆さんと考えていきたいと思います。

体育指導委員には、大きく分けて3つの仕事があります。1つは地域の体育振興会やチームでの企画・運営・指導の仕事、もう1つは協議会の会員として各種大会を主管・主催する仕事、最後に、それらを行うにあたり資質の向上を図るための学習・研修等の仕事です。どれも欠かすことのできない仕事です。日々お忙しいとは存じますが、よろしく願いいたします。

横須賀市体育指導委員協議会会長

中村 栄治

発刊によせて

横須賀市教育委員会

日頃より、体育指導委員の皆さまには、本市のスポーツ振興、発展に多大なるご尽力をいただいております。本市主催行事はもとより、それぞれの地域におかれましても、小さなお子様から高齢者の方々までを対象として、積極的な体育・スポーツ活動を通して、多くの成果をあげていただいております。また、18年度は、「よこすかシーサイドマラソン」や「1万mプロムナード・ウォーク」などの本市共催ならびに後援事業にもご協力いただき、心より感謝申し上げます。

私たちを取り巻く環境は、急速な変化をとげ、少子・高齢化の進展、生活の質の変化と成熟化によって、ライフスタイルの多様化とニーズの広がりがさらにみられております。

一人ひとりが健康で豊かな生活を送れるような社会、横須賀市が目指している「元気な横須賀」街づくりにおいても、生涯学習・スポーツ・文化・福祉・地域活動等が益々重要とされてきています。このような意味からも、地域においてスポーツ・レクリエーションの普及・振興を担う体育指導委員の皆さまの役割は、益々重要であり、その活動は価値あるものであります。

この度の「体指よこすか」の発刊は、情報の発信や地域活動の活性化の上からも、大変意義深いことでもあります。本市といたしましても「元気な横須賀」にふさわしい街づくりを目指して、体育・スポーツ・レクリエーション活動の普及・振興に取り組んでまいりますので、今後ともご支援・ご協力をいただきますようお願い申し上げます。

終わりに、皆様のご健勝とますますご活躍いただきますよう祈念いたしまして、「体指よこすか」発刊のお祝いの言葉とさせていただきます。

18年度主管事業の紹介

ファミリースポーツのつどい

5月21日に、例年取り組んでいるバレーボール・ソフトバレーボール・インディアカの3種目に、フットサルを加えた4種目で行いました。どの種目も、いろいろな世代が出場できるようにルールを工夫しております。



種目毎の参加チームは

ファミリーバレーボール	9チーム
ファミリーソフトバレーボール	8チーム
ファミリーインディアカ	7チーム
ファミリーフットサル	5チーム

総勢270名の参加で、体育指導委員は45名で運営・審判にあたりました。

高齢者健康のつどい

6月18日横須賀市健康福祉部が主催する高齢者健康のつどいが横須賀アリーナで行われました。高齢者の方は約800名が集まりました。毎年体育指導委員は健康福祉部職員と共に、その運営と進行に携わり活動しています。開会式の後には今年も、横須賀市立総合高校吹奏楽部の皆さん達による演奏があり、懐かしい「春の小川」等では体でリズムを取っていました。競技が始ると、高校生の皆さんは学生服を体操着に着替え、午前中高齢者の皆さんと一緒に競技に加わり、楽しい



ひとときを過ごしました。

毎年顔を合わせるお年寄りの皆さんと「今年も会えたね」と旧交を温めあうひとときもあり、その姿はいつ見ても微笑ましいものです。当日は73名の体育指導委員が進行・召集・競技・用具係に分かれお手伝いしましたが、一生懸命走ったりゲームに興じている高齢者の姿を見て、私達も知らず知らずの内に拍手し合いエールを送りました。

18年度実技研修会

体育指導委員が取り組んでいる種目を中心に、7回の実技研修会を行いました。例年種目によっては参加者が少なく実施方法を検討しておりましたが、今年は全般的に参加者が少なかったです。駐車場・時間・興味の問題等いろいろあるかと思いますが、毎回各学区1名以上は参加するように声を掛けてください。各種目の参加者数は、ミニバスケットボール14名(27名)・バレーボール12名(38名)・ソフトボール13名(23名)・フットサル12名(16名)・パークゴルフ42名(47名)の合計93名(151名)でした。()内は平成17年度の参加者数です。

<ミニバスケットボール>

6月3日サブアリーナ・7月1日馬堀小学校において、TOを中心に審判の実技研修を行いました。両日合わせて、14名の参加しかありませんでした。試合の内容が高度になってきましたので体育指導委員が何をすべきか大変難しい問題ですが、単純に我々が取り組んでいる競技を勉強するという意味でも、より多くの方々が参加して下さることを希望いたします。

<バレーボール>

5月28日サブアリーナ・8月5日南体育会館において、審判講習会を行いました。両日合わせて12名の人数では、ゲーム形式での研修はできず、9人制バレーボールの改正点と主審・副審のポジション取りの講義をしていただき勉強するに留まりました。



<ソフトボール>

7月29日、じりじり照りつける太陽の下13名の体育指導委員が集まって粟田小学校校庭においてソフトボールの実技研修会を行いました。ルールに関する簡単な説明があった後、グラウン

ドでコート作りと審判の実技研修を行いました。最初はなかなか大きな声が出ませんでした。最後には公認審判員並(?)の声とジェスチャーで合格点をいただいて、無事終了することができました。

<フットサル>

ファミリースポーツのつどいに取り上げることになり、今年で2年目の実技研修を、3月18日にサブアリーナで行いました。参加者は12名で、サッカーとのルールの違いを説明いただき、映像を見たり、実技でゲームそのものを行ったり、簡単な審判技術の研修を行いました。

<パークゴルフ>

ここ数年、自分達がプレーするスポーツの一つとして、協議会としてパークゴルフに取り組んでおります。花の国に常設コースがあり、少人数でも楽しめるスポーツとして最近はいくつかの学区で取り組むようになりました。今年、2月17日に県横須賀・三浦ブロックの研修会を兼ね、盛大に実施しました。



神明学区の紹介



神明学区体育振興会は、ハイランド1・4・5丁目及び八幡地区在住の方々を中心として、神明小学校を拠点として活動しています。

1) 夏季スポーツの集い（水泳）

2) 体育の日スポーツの集い

インディアカ・ソフトバレーの普及に加え、バドミントン・卓球などを全員で楽しむ。今年度は特別行事として、太極拳協会のご協力を得て、太極拳の紹介及び模範演技を実施しました。

3) 継走大会

小学生・中学生・ファミリーを対象として、神明公園・グラウンドにて実施しました。

学校及び自治会の方々のご協力を得て、「体育の日スポーツの集い」及び「継走大会」は年々その参加者は増え、活気あるものとなっています。また、小学生には年間を通して、参加回数をスタンプカードという名のもとに確認し、年度末にその回数を確認し、回数に応じたかわいいプレゼントを提供しています。

これら地域に密着した活動を通じ、少しでも生涯スポーツ振興に役立てればとの思いで努力いたしております。

月／日（曜日）	事業名	会場	参加者数
04月15日（土）	第1回役員会	八幡町内会館	23名
06月17日（土）	第2回役員会	神明小学校会議室	18名
07月16日（日）	学区対抗球技大会予選	神明小学校	90名
08月13日（日）	学区対抗児童球技大会	神明公園他	40名
08月19日（土）	常任理事会	神明小学校会議室	10名
08月20日（日）	夏季スポーツの集い	神明小学校	60名
09月03日（日）	学区対抗球技大会	横須賀アリーナ他	40名
09月30日（土）	第3回役員会	5丁目自治会館	16名
10月09日（月）	スポーツの集い	神明小学校	130名
11月24日（金）	学区継走大会準備	神明公園	3名
11月25日（土）	学区継走大会	神明公園	150名
02月17日（土）	第4回役員会	5丁目自治会館	20名

※「夏季スポーツの集い」「スポーツの集い」「学区継走大会」がスタンプカードの対象で、今年は延べ65名でした。

【お知らせ】 広報誌作りを手伝ってくださる方、掲載を希望する原稿をお持ちの方は、事務局か役員宛お申し出ください。

（事務局）横須賀市教育委員会生涯学習部スポーツ課（横須賀市小川町11番地・822-8493）